

水辺環境指標調査

1 調査方法

(1) 調査場所

橋の上で、川の流れの中心又は川幅の中央の真上に当たる地点を観測場所とする。(近くに橋のないところでは土手、岸壁を観測場所としてもよいが、定点を定めること)



今回の観測場所の決め方

(2) 調査方法

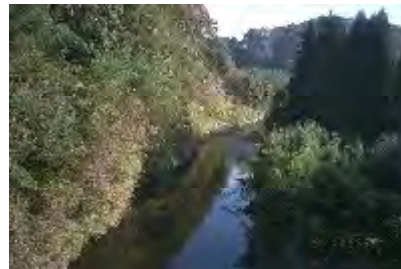
すべての評価項目について、観測地点からそのときに見える範囲に限って評価する。近くに寄れば見えるもの、少し上流、または少し下流に行くと見られるもの、以前そこで見かけたもの、などは評価に入れないこと。

2 評価項目

(1) 自然なすがた

①川周りの様子

A : 川の周りは森林、草原、田畑などで人家などの建物はほとんどない



(植物が多く、人家などの建物はほとんどない)

B : 川の周りは森林、草原、田畑などがあるが、人家などの建物が多い



(植物が多く、人家などの建物も多い)

C : 川の周りまで人家等があり植物はあまり見られない



(植物はあまり見られないくらい、人家等の建物が連なっている)

②土手の様子 (橋の真下はたいていコンクリート護岸になっているので橋のすぐ下の土手は除外する)

A : 木や植物が繁茂している自然の多い護岸

B : 人工的だが、植物等が繁茂するよう石積みなどで作られた護岸

C : 人工的に作られたコンクリート等による護岸



石積み護岸の例

③川の様子

A : 川原や中洲が現れたりしている

B : 中洲は見られないが川原はある

C : コンクリート等の護岸で川原や中洲は見られない

(2) 豊かな生物

①水ぎわの植物

- A : 多くの種類の植物が繁茂している
- B : 数種であるが植物が繁茂している
- C : 植物がほとんど見られない

(植物の種がわかった場合は見られた植物の種類を記録してください)

②鳥類

- A : 多くの種類の鳥が見られる
- B : 数種位は鳥が見られる
- C : 鳥が見られない

(鳥の種がわかった場合は見られた鳥の種類を記録してください)

③魚類

- A : 魚が沢山見られる
- B : 魚が見られる
- C : 魚がない

(魚などの種がわかった場合は見られた魚などの種類を記録してください。魚の種類に関しては土手や川原に降りて確認したものを記入してもかまいませんが、無理をして確認する必要はありません。くれぐれも危険を冒さないようにお願いします)

(3) 快適な水辺

①ごみの有無 (観測地点から見た結果で評価してください。水中、川縁、土手を含みます)

- A : ごみが見られない
- B : 所々にごみがある
- C : ゴミが非常に多い、または粗大ごみが捨てられている

②におい (観測地点で感じた薫り、においで評価してください。川原におりた場合や、くみ上げた水のおいを評価するものではありません)

- A : 水や青草の快いかおり
- B : ほとんどにおわない
- C : 嫌なにおいが気になる

③音 (観測地点で聞こえる音について評価してください)

- A : 快いせせらぎの音
- B : 気になる音はない
- C : 周囲の騒音が気になる

④親しみやすさ、利用状況

A 泳げる、水遊びができる、または、している人が見える（水に継続的に触れているような遊びができる）

B：釣り、自然観察、散歩、サイクリングならできる、または、している人が見える（水のそばでの遊び。ときどき水に触れる、水がかかる、程度の接触は不快でない）

C：水に近づきたくない、または、人の利用が見えない

(4) 水のきれいさ

①濁りの状況

A：濁りがなく川底の様子が分かる

B：濁りはあるが川底の様子が分かる

C：濁りがあり川底の様子が分からない

②川の色

A：透きとおる川の色は気にならない

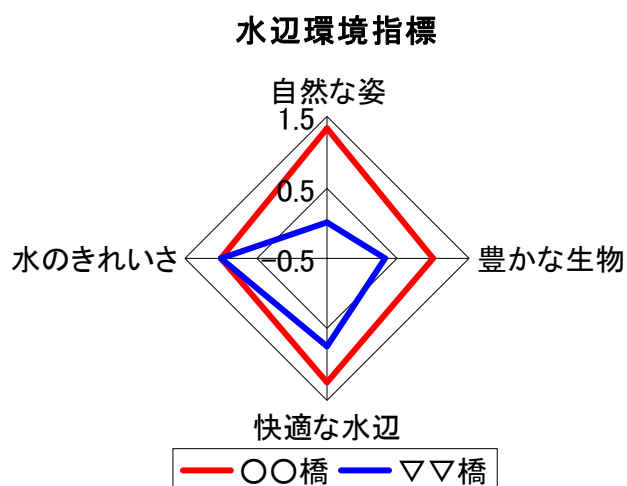
B：茶色から淡黄色に色がある（砂のまきあがりによる色・にごり）

C：灰色から黒色の色がある（有機物の腐敗による色・にごり）

結果集計表の例《A：2、B：1、C：0》

調査地点 調査項目		〇〇橋		▽▽橋	
		調査結果	評価点数	調査結果	評価点数
自然なすがた	①川の周りの様子	A	2	C	0
	②土手の様子	B	1	C	0
	③川の様子	B	1	C	0
	平均値		1.33		0
豊かな生物	①水ぎわの植物	A	2	C	0
	②鳥類	C	0	C	0
	③魚類	B	1	B	1
	平均値		1		0.33
快適な水辺	①ごみの有無	A	2	B	1
	②水辺の薫り	A	2	B	1
	③音	C	0	C	0
	④親しみやすさ	B	1	B	1
	平均値		1.25		0.75
水のきれいさ	①濁りの状況	B	1	B	1
	②川の色	B	1	B	1
	平均値		1		1

集計した結果は下のようなレーダーチャートで表してもよい。



調査結果を送ってくださる方へ

千葉県環境研究センターでは、県内のできるだけ多くの地点での水環境指標調査の結果を集約したいと思っています。ぜひ、皆さんの身近な水辺を調査した結果を送ってください。

結果を送るときは評価結果を記入した野帳の電子ファイル(メール添付)または紙のコピーまたはFAXとともに、調査した場所が特定できる情報(①GPS位置情報、②地図上に地点を記したもの、③川と橋の名前、④〇〇橋から上流△▽m地点などの表記、⑤調査地点に最も近いところの市町村名・字・地番 など、①～⑤のうちのいずれか)を添付してください。

送り先

- ◎ 郵送の場合 : 〒261-0005 千葉県千葉市美浜区稲毛海岸3-5-1
千葉県環境研究センター 水質環境研究室
- ◎ FAXの場合 : FAX 043-243-2960
- ◎ 電子メール : suikankyo@pref.chiba.lg.jp

本調査方法は千葉県環境生活部水質保全課と千葉県環境研究センターの共同で作成したものです。

2013/9/1